

アプリでCO₂削減量を見える化。 ポイ活気分で、エコ活動に取り組もう！

近年の気温の上昇、ゲリラ豪雨など地球温暖化による気候変動は、人間の活動によるCO₂(二酸化炭素)などの排出量の増加が原因とされています。コープこうべは兵庫県と協力して、地域全体の脱炭素活動の推進に取り組んでいます。

兵庫県では県民の 脱炭素型の暮らしを応援！

ちょっとした外出でも車を使う、賞味期限切れの食品を捨てる…。暮らしの中の何気ない行動がCO₂排出の原因となっています。例えば物を買うときには、商品をつくる、運ぶ、廃棄などの過程でもCO₂が発生していることを考え、環境に配慮したものを選ぶという脱炭素の視点が大切です。兵庫県では、県民が快適に暮らしながら脱炭素に取り組めるよう「ひょうご15℃ライフスタイル」の取り組みを令和6年9月に立ち上げました。

エコ活動を支援するアプリに コープこうべも参加。

プロジェクトではエコライフアプリ「SPOBY(スポビー)」を導入。取り組みやすい脱炭素アクションを提案し、効果を数値で見える化。アプリ内の「脱炭素エキデンひょうご」の地域コミュニティに登録すれば、誰でも参加することができます。また、コープこうべでは職員やコープでんきを契約中の組合員が参加できるコミュニティを開設。さらに店舗をフードドライブの拠点にするなど、脱炭素活動に積極的に参加しています。

誰でも参加できる！ アプリで楽しみながら CO₂排出削減に貢献。

エコライフアプリ「SPOBY」(株式会社スタジオスロビーが運営)は、脱炭素活動によって生じた脱炭素量(CO₂削減貢献量)をグラム単位で可視化。脱炭素ポイントとして特典と交換することができます。「脱炭素エキデンひょうご」のコミュニティではポイントが貯まる脱炭素アクションをご紹介します。



脱炭素アクションで ポイントを貯めよう！

マイボトル

リユース可能なマイボトルの使用で、ペットボトルの製造・廃棄・リサイクルの過程で発生するCO₂排出量を削減。写真を撮って送信してポイントを獲得(1日1回まで)。



フードドライブ

食品を必要としている人のもとへ食品を届け、食品ロスを減らす活動「フードドライブ」を実施することで抑制できるCO₂排出量に応じて「脱炭素ポイント」を獲得(1日1回まで)。



フードドライブの回収場所はマップで検索。コープこうべの店舗も回収場所として参加しています。

コンポスト



生ゴミを微生物の働きで発酵・分解して堆肥化することで焼却時に排出されるCO₂を削減。コンポストに入れる生ゴミの量に応じて「脱炭素ポイント」を獲得(1日3回まで)。



歩く 自転車に 乗る

CO₂を排出する乗り物で移動する距離(直線距離で750m以上)を、歩いたり、自転車で移動することで「脱炭素ポイント」が貯まる。

「脱炭素エキデンひょうご」 コープこうべのコミュニティも！



「脱炭素エキデンひょうご」は、県民だけでなく企業向けの「ひょうご1.5℃ライフスタイル公式コミュニティ」も。コープこうべのコミュニティでは、職員と「コープでんき」契約者が参加でき、マイボトルや節電等による脱炭素量を見える化しています。またポイント交換の特典として(株)コープエコファームの「野菜詰め合わせ」や「収穫体験」を協賛しています。

アプリのダウンロードと詳細はこちらから



脱炭素アクションを提案！ 「ひょうご1.5℃ライフスタイル コンソーシアム」

「ひょうご1.5℃ライフスタイル」とは快適な暮らしと調和を図りながら、脱炭素の視点を取り入れた暮らし方のこと。民間企業や団体などが連携し、これまで脱炭素を意識することがなかった方にも興味をもってもらえるよう、取り組みやすい脱炭素アクションの提案などを行っています。アプリでの貢献量の可視化もその一環です。

兵庫県の取り組みの詳細はこちら

